平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場会社名　シキボウ株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　3109　URL　http://www.shikibo.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 能條　武夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　総務部担当、経営管理部長　(氏名) 清原　幹夫　TEL 06-6268-5411

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	21,545	△4.8	1,348	△7.7	953	△7.0	474	△30.2
24年3月期第2四半期	22,627	6.8	1,461	40.2	1,025	142.9	679	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　594百万円　(△24.2%)　24年3月期第2四半期　784百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	3.98	―
24年3月期第2四半期	5.62	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	89,046	28,421	30.7	231.59
24年3月期	90,018	28,360	30.3	225.41

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　27,320百万円　24年3月期　27,267百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	2.00	2.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	△1.9	2,800	△1.5	2,000	△4.3	1,000	△11.9	8.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	： 有
② ①以外の会計方針の変更	： 無
③ 会計上の見積りの変更	： 有
④ 修正再表示	： 無

第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	121,108,290 株	24年3月期	121,108,290 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	3,139,147 株	24年3月期	137,680 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	119,041,459 株	24年3月期2Q	120,974,056 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. （3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 ……6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 ……7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……8
（４）継続企業の前提に関する注記 ……10
（５）セグメント情報等 ……10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……11
（７）重要な後発事象 ……11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間の連結売上高は215億45百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益は13億48百万円（同比7.7%減）、経常利益は９億53百万円（同比7.0%減）、四半期純利益は４億74百万円（同比30.2%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

（繊維事業）

繊維事業では、国内の個人消費が低調に推移する厳しい状況下、国内外の生産基盤の連携を強化し、素材提案から製品供給までの一貫ビジネス体制の構築を進めてまいりました。

原糸販売分野は、市況の低迷と昨年高騰しました原綿コストの影響により苦戦いたしました。テキスタイル分野は、中東市場で当社独自素材の販売が堅調に推移いたしました。

製品分野は、カジュアル衣料の不振による影響が大きく、売上が減少いたしました。中国生産ではコスト上昇の影響などを受けましたが、品質や納期面での管理を徹底し、影響を最小限に止めました。

以上の結果、繊維事業全体としての売上高は127億47百万円（前年同期比6.0減）となり、営業利益は１億93百万円（同比21.3%減）となりました。

（産業材事業）

産業資材分野では、製紙用ドライヤーカンバスは、主要顧客である国内製紙会社の生産活動が低調に推移した影響を受け、カンバス需要の減少を余儀なくされました。フィルタークロスは、製造業を中心に需要が低迷し売上が減少いたしました。

機能材料分野では、化成品事業は化学品の輸出が減少したものの、食品用途の多糖類製品の受注が増加し、全体では増収となりました。複合材料事業は電力会社向けのＦＲＰ部材は受注が若干回復しましたが、その他の用途では市況悪化の影響を受け低迷いたしました。プリント配線基板事業は第２四半期以降の受注が急速に落ち込み減収となりました。

以上の結果、産業材事業全体としての売上高は61億66百万円（前年同期比2.6%減）となり、営業利益は３億79百万円（同比18.8%減）となりました。

（不動産・サービス事業）

不動産賃貸事業は堅調に推移いたしました。物流事業は取扱荷物量の減少により苦戦いたしましたが、ゴルフ場事業その他につきましては、ほぼ予定通り推移いたしました。

以上の結果、不動産・サービス事業全体としての売上高は28億89百万円（前年同期比1.1%減）となり、営業利益は９億79百万円（同比2.5%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期末の総資産は890億46百万円となり、前年度末に比べ９億71百万円の減少となりました。これは、現金及び預金が増加した一方、主に売上債権の減少及び減価償却による有形固定資産の減少によるものであります。

負債は、606億25百万円となり、前年度末に比べ10億31百万円の減少となりました。これは、主に仕入債務の減少によるものであります。

純資産は、284億21百万円となり、前年度末に比べ60百万円の増加となりました。これは、自己株式の取得による減少があったものの、四半期純利益による利益剰余金及び為替変動に伴う為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。その結果、自己資本比率は前年度末に比べ0.4ポイント増加し、30.7%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、東日本大震災からの復興需要やエコカー補助金などの政策効果を背景に緩やかな回復の動きが見られましたが、欧州債務危機による世界経済の減速、円高、デフレの長期化などの影響により、景気の先行きは不透明な状況が続くものと予想しております。

なお、平成24年５月11日に公表いたしました通期の連結業績予想については変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,584	4,627
受取手形及び売掛金	11,502	9,884
有価証券	400	970
商品及び製品	5,310	5,376
仕掛品	1,862	1,741
原材料及び貯蔵品	1,187	1,046
繰延税金資産	407	391
その他	755	1,122
貸倒引当金	△103	△89
流動資産合計	24,907	25,071
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,637	40,726
減価償却累計額	△25,958	△26,457
建物及び構築物（純額）	14,679	14,269
機械装置及び運搬具	29,498	29,627
減価償却累計額	△27,533	△27,827
機械装置及び運搬具（純額）	1,965	1,799
工具、器具及び備品	1,527	1,536
減価償却累計額	△1,440	△1,443
工具、器具及び備品（純額）	87	92
土地	43,706	43,706
リース資産	1,281	1,072
減価償却累計額	△811	△681
リース資産（純額）	469	391
建設仮勘定	28	47
有形固定資産合計	60,937	60,307
無形固定資産	274	258
投資その他の資産		
投資有価証券	1,313	1,140
繰延税金資産	1,593	1,688
その他	1,269	700
貸倒引当金	△277	△120
投資その他の資産合計	3,898	3,408
固定資産合計	65,110	63,974
資産合計	90,018	89,046

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,554	4,750
短期借入金	17,156	14,128
1年内償還予定の社債	532	695
未払費用	626	574
未払法人税等	358	350
未払消費税等	119	175
賞与引当金	586	590
その他	2,000	1,899
流動負債合計	26,936	23,164
固定負債		
社債	1,020	1,760
長期借入金	12,645	14,539
繰延税金負債	1,028	1,036
再評価に係る繰延税金負債	7,505	7,505
退職給付引当金	4,150	4,355
役員退職慰労引当金	138	125
修繕引当金	196	196
長期預り敷金保証金	7,005	7,019
長期前受収益	336	314
その他	694	607
固定負債合計	34,720	37,461
負債合計	61,657	60,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,336	11,336
資本剰余金	998	998
利益剰余金	4,501	4,733
自己株式	△21	△292
株主資本合計	16,814	16,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20	8
繰延ヘッジ損益	22	△11
土地再評価差額金	12,743	12,743
為替換算調整勘定	△2,332	△2,195
その他の包括利益累計額合計	10,453	10,545
少数株主持分	1,093	1,100
純資産合計	28,360	28,421
負債純資産合計	90,018	89,046

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	22,627	21,545
売上原価	18,287	17,334
売上総利益	4,340	4,210
販売費及び一般管理費	2,878	2,861
営業利益	1,461	1,348
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	8	10
持分法による投資利益	49	25
貸倒引当金戻入額	－	61
雑収入	58	46
営業外収益合計	121	147
営業外費用		
支払利息	306	288
退職給付費用	63	70
為替差損	77	58
雑支出	109	125
営業外費用合計	558	542
経常利益	1,025	953
特別利益		
投資有価証券売却益	－	16
受取保険金	78	－
出資金売却益	－	9
その他	3	0
特別利益合計	81	26
特別損失		
投資有価証券評価損	6	159
その他	16	2
特別損失合計	22	162
税金等調整前四半期純利益	1,084	817
法人税、住民税及び事業税	440	336
法人税等調整額	△53	△24
法人税等合計	386	312
少数株主損益調整前四半期純利益	697	505
少数株主利益	17	30
四半期純利益	679	474

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	697	505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64	△11
繰延ヘッジ損益	△49	△36
為替換算調整勘定	79	128
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	8
その他の包括利益合計	86	89
四半期包括利益	784	594
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	767	566
少数株主に係る四半期包括利益	16	28

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,084	817
減価償却費	1,038	881
長期前払費用償却額	16	16
のれん償却額	0	5
退職給付引当金の増減額（△は減少）	67	200
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△45	△13
修繕引当金の増減額（△は減少）	9	0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△12	△171
賞与引当金の増減額（△は減少）	△5	3
受取利息及び受取配当金	△13	△14
支払利息	306	288
為替差損益（△は益）	75	61
持分法による投資損益（△は益）	△49	△25
固定資産処分損益（△は益）	16	1
固定資産売却損益（△は益）	△2	△0
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△16
投資有価証券評価損益（△は益）	6	159
売上債権の増減額（△は増加）	197	1,622
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,575	224
仕入債務の増減額（△は減少）	△469	△787
その他	△58	49
小計	585	3,304
利息及び配当金の受取額	13	14
利息の支払額	△297	△283
法人税等の支払額	△576	△351
営業活動によるキャッシュ・フロー	△274	2,682
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△319	△235
有形固定資産の売却による収入	5	1
投資有価証券の取得による支出	△1	△2
投資有価証券の売却による収入	0	27
定期預金の払戻による収入	121	192
定期預金の預入による支出	△121	△185
その他	△7	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△323	△196

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△869	△2,910
長期借入れによる収入	5,000	4,900
長期借入金の返済による支出	△3,515	△3,123
社債の発行による収入	600	1,200
社債の償還による支出	△317	△297
自己株式の取得による支出	△0	△271
配当金の支払額	△237	△238
少数株主への配当金の支払額	△18	△21
その他	△136	△108
財務活動によるキャッシュ・フロー	504	△870
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	3
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△97	1,619
現金及び現金同等物の期首残高	4,012	3,703
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	9	―
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,924	5,322

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	繊維事業	産業材事業	不動産・サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,555	6,332	2,739	22,627	―	22,627
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	―	181	183	△183	―
計	13,557	6,332	2,921	22,811	△183	22,627
セグメント利益	246	467	955	1,669	△207	1,461

（注）１ セグメント利益の調整額△207百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
２ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	繊維事業	産業材事業	不動産・サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,747	6,166	2,630	21,545	―	21,545
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	258	258	△258	―
計	12,747	6,166	2,889	21,803	△258	21,545
セグメント利益	193	379	979	1,552	△203	1,348

（注）１ セグメント利益の調整額△203百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
２ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

自己株式の取得

当社は、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得を実施しております。

なお、平成24年６月22日までの買付をもって平成24年５月11日開催の取締役会において決議した自己株式の取得について、取得を終了いたしました。

・取得期間　　平成24年５月14日～平成24年６月22日（約定ベース）
・取得した株式の数　3,000,000株
・取得価額　　271,025,000円
・取得方法　　東京証券取引所における信託方式による市場買付け

（７）重要な後発事象

該当事項はありません。